

5月12日（月）全校朝の会「當麻小学校のくまさん」 「地域の文化を調べよう」

全校朝の会で、「當麻小学校のくまさん」と「地域の文化を調べよう」という話がありました。（学校長の話一部抜粋）

みなさん。おはようございます。

進んであいさつ。しっかり聴く。進んでひとりひとり活躍。がんばっていますか。今日は、朝から民生児童委員のみなさまが、挨拶運動をされていました。しっかりと挨拶ができましたか。「進んで、あいさつ」を、しっかりとがんばりましょう。また、先日の避難訓練では、「聴く」、「おちついて聴く」を、することができました。おほめしておきます。これからも、「しっかり聴く」を続けましょう。

さて、ここで問題です。

毎朝、當麻小学校の玄関を通るのですが、いつもきれいです。なぜ、きれいなのか分かりますか。

正解は、毎朝、委員会の人々が掃除をしてくれているからです。毎日です。美しくすることで、気持ちの良い朝をいつも迎えることができます。

みんなの為に、一生懸命がんばる當麻小学校のくまさんが、ここにもいるなあと感心しました。進んでひとりひとり活躍してくれていて、うれしいです。



一つ、お話をします。

この絵は、何の絵か、知っていますか。

「野見宿禰」（のみのすくね）と「當麻蹶速」（たいまのけはや）が、対戦している様子が描かれています。これが、相撲のはじまりとされています。

この絵は、葛城市相撲館けはや座でも見ることができます。

相撲館では、相撲甚句も披露されています。土俵もあり、相撲をとることもできます。去年は、わんぱく相撲大会で、當麻小学校の子どもたちも活躍してくれました。

當麻のけはやのお話をしましょう。

大和の国當麻の邑に「當麻蹶速」という人物がいました。蹶速はものすごい力の持ち主で、いつも、「自分と互角に力比べができるものはいない。もしあればその人物と対戦したいものだ。」とっていました。「當麻蹶速と互角に戦えるものはいないのか？」と探したところ、「出雲の国（今の島根県）に野見宿禰がいます。この人を呼び寄せ蹶速と戦わせよう。」となりました。

そして、大昔の7月7日「野見宿禰」と「當麻蹶速」の対戦が行われました。お互いに足を上げて蹴りあい、長い戦いの末、「當麻蹶速」はこの試合で命を落としてしまいました。

この「宿禰」と「蹶速」の力比べが国技相撲の発祥、最初とされています。相撲館の横には、けはや塚があります。毎年7月に「當麻蹶速」の顕彰する「けはや法要」が行われてます。

このように、葛城市や當麻小学校の校区には、たくさんの素晴らしい文化があります。ぜひ、皆さんが、住んでいる地域についてもっと調べて、地域の素晴らしさを感じてみましょう。葛城博士、當麻校区博士になって、お話ししてくれるのを楽しみにしています。これで、校長先生のお話を終わります。



自分たちの住んでいる地域の様子を学習しながら、これからも未来のまちづくりについて考えていきます。